



小川先生(右)からベジスイーツを習う参加者たち

洞 湖のジ
オの恵み
を知り、
町内で収
穫した野
菜の活用
を考える
「秋のカ

ルデラカフェin洞爺湖」が、10月15日、16日の2日間、洞爺財田自然体験ハウスで、フードコーディネーターやベジスイーツプランナーを招き行われました。2日間で延べ72人が参加。

15日は、発酵マイスターの筒淵信子さんを講師に「発酵食講座」を開催。もろみ味噌を使った野菜の食べ方を学びました。16日には「ベジスイーツ講座」として、野菜ソムリエの小川理代さんとハーブセラピストの沖田美香さんを講師に、旬の野菜を使ったお菓子作りを体験しました。

洞爺湖の野菜のおいしい食べ方学が 秋のカルデラカフェin洞爺湖

元気にスポーツ 洞爺湖町高齢者運動会

スポーツの秋の恒例イベント第11回洞爺湖町高齢者運動会(同実行委員会主催)が、10月17日あぶた体育館で行われました。同運動会には、町内の65歳以上の男女約180人が参加し、個人競技や団体競技での真剣勝負で楽しい時間を過ごしました。

当日は、赤、青、黄、緑の4グループに分かれ、「大玉ころがし」「一発命中」「紅白玉入れ」など昼食をはさんで7種目を実施。



パケツリレーを楽しむ参加者の皆さん

参加した皆さんは、応援を背に一つひとつの競技に元気に取り組んでいました。

泥流犠牲者を追悼 温泉小で噴火慰霊祭

10月24日、洞爺湖温泉小学校で、有珠山泥流被害で犠牲となった温泉小学校の児童を追悼する「噴火慰霊祭」が行われました。

昭和52年有珠山噴火の翌年の昭和53年10月24日に、豪雨で大規模な泥流が発生し、母子2人が犠牲となり、洞爺湖温泉小学校2年(当時)の児童が行方不明となりました。

同小学校では、毎年この日に慰霊祭を実施し、犠牲となった児童を悼み、防災への意識を高めてきました。

今年は、全校生徒40人が校内で黙とうをささげた後、

西山火口散策路に移動し、防災について学習しました。



黙とうをささげる温泉小学校の児童たち

平成28年秋の全国交通安全運動に合わせ、9月28日、洞爺、洞爺



黄色い旗をふって交通安全を呼びかける園児たち

湖温泉、虻田の各地区で、延べ約260人が参加して「町民総ぐるみ黄色い旗の波運動」が実施されました。

洞爺湖温泉では、珍小島駐車場前に、自治会関係者や桜ヶ丘保育所園児、交通安全協会の皆さんなど総勢30名が参加しました。

開会式では、森副町長が「交通事故死ゼロが900日を達成。今後もこの記録が続くように取組んでいきたい」と挨拶。保育所の園児らが、沿道で黄色い旗を振り、道行くドライバーに交通安全を呼びかけました。

町内3地区で交通安全呼びかけ 黄色い旗の波運動実施



まちのわだい